

《令和2年度事業計画》……………吉備中央町社会福祉協議会

“いつまでも誰もが住み慣れた家庭や地域で、安心して暮らせるまちづくり”を目指して

基本方針

- 行政、福祉団体、地域、ボランティア等関係団体との連携強化に努めながら、地域福祉の推進を図ります。
- 誰もが住み慣れた地域で、生きがいをもって生き生きと暮らせるまちづくり、誰もが地域で見守られ、支え合いながら安心して暮らせる地域づくりに取り組みます。
- 災害支援体制の構築や社会福祉法人連絡協議会の設立、活動を通して安心、安全な町づくりを推進します。

地域福祉事業

行政や地域住民、ボランティア団体等と連携して、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指します。

① 地域福祉活動事業

- (1) 地区社協の活動支援・育成強化（見守り、支え合いの地域福祉活動の支援）
- (2) 福祉委員の育成強化・組織化（研修会の開催等）
- (3) ふれあい・いきいきサロン活動の推進（地域での仲間づくり、健康づくりの推進）
- (4) 自主防災組織の育成・支援（見守り・支え合いの地域づくりの支援）
- (5) 生活支援コーディネーター事業の推進（在宅生活の相談、生活の支援）

② 在宅福祉サービス事業

- (1) 福祉移送サービス事業

重点目標

1. 町民主体による地域福祉活動の推進と支援を図ります。
2. 総合相談・生活支援体制の整備を図ります。
3. 小地域福祉ネットワークづくりの推進を図ります。
4. 地域福祉関係諸団体との連携強化を図ります。
5. 福祉サービスの適切な運営と福祉サービスの質の向上を図ります。
6. 社協職員の意識改革と資質の向上を目指します。
7. 組織の内部統制を図ります。

- (2) 高齢者ふれあい交流事業
- (3) 日常生活自立支援事業（権利擁護、金銭管理）
- (4) 産前産後ケア移動支援事業
- (5) 長期在宅介護者報償金支給事業
- (6) 生活福祉資金貸付事業
- (7) 高額医療費、福祉用具購入費等貸付事業
- (8) 福祉車輛貸出・日常生活用具等貸与事業 など

③ 福祉相談活動事業

④ ボランティアセンター活動事業

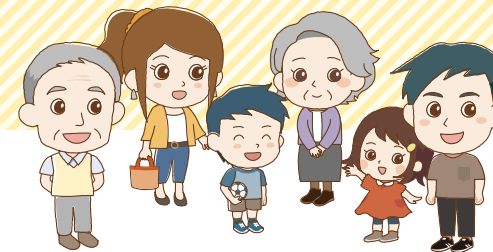
- (1) 福祉学習活動支援・出前福祉体験講座（福祉学習の活動支援）
- (2) 夏・冬休みこども学習支援（児童の食育と学習の支援、高齢者等との交流）
- (3) 災害ボランティアの養成、災害ボランティアセンター設置訓練の実施

⑤ 福祉センター管理運営事業

高齢者生活福祉センター、デイサービスセンター、ふれあい荘等の管理運営

重点事業

1. 地区社協活動支援・育成強化
2. 福祉委員の育成強化、見守りネットワークづくり
3. ふれあい・いきいきサロン活動の推進と健康づくり
4. ボランティアセンター事業の推進
5. 災害ボランティアの養成、災害ボランティアセンター設置訓練の実施
6. 社会福祉法人連絡協議会の設立、地域貢献事業の推進
7. 総合相談・生活支援活動の推進



⑥ 各種団体活動支援・助成金交付事業

身体障害者福祉協会、遺族会、結びの会、ふれあい・いきいきサロンなどの活動支援

⑦ 共同募金・たすけあい募金事業

介護サービス事業

介護サービス事業の人材や情報等を活かし、住民主体の地域包括ケアシステムを支える介護サービス事業を推進します。

① 居宅介護支援事業

② 通所介護事業

③ 訪問介護事業

予算

収入の部 (単位：千円)	
勘定科目	予算額
会費収入	2,530
寄附金収入	2,190
経常経費補助金収入	96,689
受託金収入	37,985
指定管理収入	5,716
事業収入	954
貸付金事業等収入	300
共同募金配分金収入	2,872
介護保険収入	93,100
自立支援費等収入	1,358
雑収入	412
受取利息配当金収入	65
積立預金取崩収入	36,868
収入の部合計	281,039

支出の部 (単位：千円)	
勘定科目	予算額
法人運営管理	70,634
地域福祉推進事業	27,663
福祉移送サービス事業	12,417
共同募金事業	2,881
居宅介護支援事業	13,791
訪問介護事業	22,580
通所介護事業	85,233
老人福祉センター事業	13,892
ふれあい交流事業	14,907
賀陽福祉センター管理	4,535
総合福祉センター管理	1,447
やすらぎ居住部門	1,497
生活支援コーディネーター事業	8,000
生活福祉資金貸付事業	228
日常生活自立支援事業	1,334
支出の部合計	281,039